

2020年3月13日

北九州・平尾台トレイルランニングレース 2020 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応について

○ 発表概要 (2020年3月13日現在)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の国内での広がりを受け、本大会の開催可否について協議と情報収集を進めています。

大会関係者、自治体、自治会の方々とも協議を進めながら、調整を進めています。

今回の発表は最終的な方針発表ではなく中間発表となりますが、現時点での考えと対策を以下にまとめました。

○ 開催に向けた考え

感染のリスク要因を可能な限りなくし対策を講じた上で、開催に向けた準備を進めたいと考えております。

厚生労働省や日本感染症学会などから、感染が起こりやすいとされる条件が示されています。本大会はその要件に基本的には該当せず、対策を行うことで実施は可能であると考えております。

主な理由は以下に挙げる点です。

- ・屋外である自然の中での開催であること。
- ・大規模マラソンのような人の密集は形成されない。
- ・高齢者が多数集まるイベントではない。
- ・運営のしかたによって、人が交わる機会を少なくできる。

○ 方針決定の時期について

- ・3月下旬頃：開催可否の決定予定

※方針決定後であっても感染の広がり等の状況によって方針は変わる場合があります。

○ 参加の方への対応

<大会開催の場合>

- ・不参加の方への返金は致しません。
- ・不参加の方にも記念品は郵送致します。

<大会中止の場合>

- ・参加者への対応は協議中です。

方針が決まり次第、公式ホームページにて速やかにお知らせ致します。

北九州・平尾台トレイルランニングレース 2020
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応について

○ 開催する場合の感染防止対策

- ① 北九州国際会議場での前日プログラムを中止。なお、受付については予定通り前日に北九州国際会議場で行う。受付は可能であれば屋外スペースにて行う。
- ② 受付の際に参加者への問診を行う。体調に問題がないことの確認。
- ③ ボランティアスタッフへの問診。
- ④ スタッフは全員マスク着用(※1)、手指衛生(アルコール消毒)、備品消毒。
- ⑤ エイドでの食べ物の提供を中止。飲料の提供については対応を協議中。
- ⑥ スポンサーブースの中止。
- ⑦ 開会式、表彰式の中止。
- ⑧ ボランティア説明会の時間短縮。
- ⑨ 平尾台自然の郷の屋内スペースの利用を必要最低限とし、衛生対策の徹底。屋内空間ではすべての人がマスク着用(※1)。
- ⑩ スタートエリアの拡大。
- ⑪ 時間差スタートの検討、およびスタートの待ち時間の短縮。
- ⑫ ランナーへの応援は自粛の要請。
- ⑬ シャトルバス内のマスク着用(※1)、手指衛生対策、台数を増やして乗客の間隔をあけた着席。窓を開けて閉鎖空間としない。
- ⑭ 植樹祭の延期。
- ⑮ 海外からのエントリーは、国の入国制限に沿った対応を行う。

※1：マスク着用に関して WHO は、予防的なマスク着用の必要はないとの見解を示しております。品薄状態が続いており、優先的に必要とされる方に行き渡ることへの配慮から、状況によって着用の方針は変わる場合があります。

○ 今後の措置

今後の感染の広がりや国・自治体の方針等によって、どうしても中止せざるを得ない状況となれば、その判断をさせていただきたいと思っております。

皆さまにはご心配をお掛け致しますが、どうぞよろしくお願い致します。

北九州・平尾台トレイルランニングレース事務局